

日本クラシック音楽界を牽引していく若手注目の演奏家 黒川侑、務川慧悟と
イタリア・ヴェローナ出身で数々の国際コンクールにて優勝を果たし、
日本とヨーロッパにおいて多くのアーティストと共演している
アレッサンドロ・ベヴェラリがトリオを結成。
組曲「兵士の物語」をはじめ、モダンなリズムあふれるプログラムを
極上のアンサンブルでお届け。

魅惑の トリオ Trio



© Yuji Ueno

Piano 務川 慧悟 Keigo Mukawa

2021年世界三大コンクールの一つである、エリザベート王妃国際音楽コンクールにて第3位受賞。2019年にはフランスで最も権威のある、ロン＝ティボー＝クレスナン国際コンクールにて第2位受賞。長い歴史と伝統のある2つの国際コンクールの上位入賞で大きな注目を集め、現在フランスを拠点に協奏曲、ピアノソロ、室内楽と幅広く演奏活動を行っている。レパートリーはバロックから現代音楽まで幅広く、各時代、作曲家それぞれの様式美が追究された演奏、多彩な音色には定評がある。また現代のピアノのみならず、古楽器であるフォルテピアノでの奏法の研究にも取り組み造詣を深めている。2022年NOVA Recordより「ラヴェル：ピアノ作品集」をリリース、同CDは2024年Etcetera Recordsより再リリースされ、「Le Monde」紙などで取り上げられ高い評価を得た。CDリリース記念の浜離宮朝日ホールで開催された4日間のリサイタルは全て完売、翌年同ホールで5日連続公演を行い、緻密なプログラム構成、実験的な演出などは多くのファンを魅了した。最近では東京フィルハーモニー交響楽団の定期公演にてジョン・ミンフン氏と共演した「メシアン：トゥランガリーラ交響曲」の熱演も記憶に新しい。これまでにフランス、ベルギー、スイス、ラトビア、ドイツ、イタリア、ポーランド、オランダ、中国、台湾、韓国 等にて演奏会を開催、ブラハ・フィルハーモニア管弦楽団、フランス国立管弦楽団、ロレーヌ国立管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。また、自身の編曲による「ラヴェル：マ・メール・ロワ」のピアノソロ版の楽譜をMuse Pressより出版している。第33回日本製鉄音楽賞受賞。第33回出光音楽賞受賞。【公式サイト <https://keigomukawa.com/>】



© Ikuo Hiramatsu

Violin 黒川 侑 Yu Kurokawa

京都市出身。第75回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞（聴衆賞）他3つの特別賞を受賞。第6回仙台国際音楽コンクールで聴衆賞受賞。これまでにスイス・ロマン管弦楽団、スペイン国立管弦楽団、ブラハ室内交響楽団、東京フィル、新日本フィル、京響をはじめ国内外の主要オーケストラと共演している他、リサイタル、室内楽でも好評を博している。出光音楽賞、青山音楽賞、京都市文化賞奨励賞、京都市芸術新人賞、岡山芸術文化賞グランプリ等、その演奏活動への受賞も多数。これまでに京都市交響楽団とのライブ録音によるCD「名曲ライブラリー」をはじめ、23年には久末航氏と共に「ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ全集」をリリース。24年度には「J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ集（仮）」のリリースを予定する他、近年ではホール事業による継続した公演企画をおこない、新実徳英氏による「ソニウス・ヴィターリスVI」、平野一朗氏による「双子の鳥」等新曲作品の初演にも関わっている。「クラシック倶楽部」「ベストオブクラシック」「題名のない音楽会」等メディア出演も多数。ウィーン、ブリュッセルで研鑽を積んだ後、桐朋学園大学院大学（修士課程）、エコール・ノルマル音楽院高等課程修了。小島秀夫、工藤千博、P.ヴェルニコフ、漆原啓子、堀米ゆづ子、藤原浜雄、S.ルセフ、F.シゲティの各氏に師事。京都市立芸術大学非常勤講師。使用楽器はGuarneri del Gesù (1742)。



Clarinet アレッサンドロ・ベヴェラリ Alessandro Beverari

1988年ヴェローナ生まれ。9歳よりクラリネットを始める。2009年ヴェローナ E.F.ダル・アバコ音楽院を最高得点で卒業。2008年にヴェローナを代表するオーケストラ、アレナ・ディ・ヴェローナとモーツァルトのクラリネット協奏曲でデビュー。2009年から2011年、ピアチェンツァ音楽院（イタリア）でバオロ・ベルトラミニの薫陶を受ける。2012年から2016年にかけて、ジュネーブの高等音楽学院“Haute Ecole de Musique”でロマン・ギュイオに師事、修士号を取得。2016年よりローマ・サンタ・チェチーリア音楽院でアレッサンドロ・カルボナーレに師事。イタリアの主要クラリネット・コンクールのほとんどを受賞する。ベヴェラリの得意分野の一つは室内楽で、ピアニスト石井美由紀とのアンサンブルでの共演も定期的に行っている。ゲルギエフ、準メルケル、アンドリス・ボーガ指揮による札幌パシフィック・ミュージック・フェスティバルにも参加した。2017年より、東京フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者に就任、東京在住。近年では、マルコ・フィオリンド国際クラリネット・コンクール（トリノ）、東京音楽コンクール、アウディ・モーツァルト・クラリネット・コンクール（ロヴェレート）で優勝、第4回ジャック・ランスロ国際コンクール（横須賀）で優勝、聴衆賞、浜中賞を受賞した。2019年ではチャイコフスキー国際コンクール管楽器（木管楽器・金管楽器）部門3位。レオシュ・ヤナーチェク国際コンクール1位。

入場料
(全席指定・税込)

一般 学生(25歳以下)
4,500円(4,000円) 2,500円(2,000円)

※未就学児は入場不可 ※ () はアルティメイト会員価格 ※当日は各500円アップ

公演詳細
はこちら



チケット取扱

京都府立府民ホール“アルティ”…………… 075-441-1414
ローソンチケット …… <https://l-tike.com> (Lコード:53874)
チケットぴあ …… <https://t.pia.jp> (Pコード:290-665)

アルティオンラインチケット

<https://p-ticket.jp/t-alti>

※チケット販売ページが新しくなりました。以前よりご利用の方は、ログイン時にご登録済のメールアドレスをご利用ください。恐れ入りますが、パスワードは再設定をお願いいたします。

24時間購入可能
(要事前登録)



チケット発売日

アルティメイト先行発売:

2025年3月1日(土) 10時~

一般発売: 2025年3月8日(土) 10時~



今出川通

6番出口

府民ホール
“アルティ”

京都府庁

地下鉄烏丸線

丸太町駅

同志社大学

中立売門

京都御所

京都駅

丸太町通

京都府立府民ホール“アルティ”

〒602-0912 京都市上京区龍前町590-1

TEL: 075-441-1414 (9時~18時)

休館日: 第1・3月曜日(祝日の場合は翌平日休館)、12/28~1/4

メール: hall@alti.org

アルティ公式HP <https://www.alti.org/>



京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅
6番出口より南へ徒歩約5分

※駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。
※バイク・自転車置き場はございません。